

平成 29 年 2 月 20 日

関係各位様

土木学会論文集 A2 分冊編集小委員会
委員長 東平 光生

土木学会論文集 A2 (応用力学) 通常号における特集『土木工学分野における
流体力学研究のパースペクティブ』の論文募集について

土木工学分野における流体力学の研究対象は、乱流渦構造、土砂輸送、植生流れ、洪水、津波、自然エネルギーなど極めて多岐に渡り、その研究手法も、理論解析、数値シミュレーション、室内実験、現地観測、リモートセンシングなど多種多様です。そのような流体力学に関わる基礎研究の成果は、土木工学の貴重な技術的シーズであり、既存の技術をさらに深化することが期待されています。特に、応用力学分野では、現在、多くの先進的な流体力学研究が展開されており、その内容から土木工学分野における流体力学研究の最先端と今後の展望を概観することができると思われま

す。この度、土木学会論文集 A2 分冊編集小委員会では、論文集通常号において、読者の流体力学に関する知的好奇心や技術的知見の向上に資することを目的として、『土木工学分野における流体力学研究のパースペクティブ』と銘打った特集を企画し、論文募集を行うことに致しました。本特集では、流体现象の”力学的理解に深く切り込んだ基礎的な研究”であれば、対象には特に制限を設けません。土木工学分野において、流体力学に関わる基礎研究を精力的に行っておられる皆様には是非とも奮って投稿をご検討頂きたくお願い申し上げます。なお、本特集で受け付ける論文は、原則和文の未発表原著論文となります(一部の招待論文を除く)。

本特集では、通常号 A2 分冊の編集小委員会に加えて、流体力学を専門とする 2 名のゲストエディターを加えて編集作業を行います。投稿のフローは基本的に通常号と同じであり、投稿方法と編集のスケジュールは概ね下記の通りです。

(1) 投稿方法：通常号の投稿システムからの電子投稿 URL: <https://jjsce.jp/>

投稿区分：論文、投稿分冊：A2、論文キーワード：流体力学、和文・英文：和文、備考欄：特集『土木工学分野における流体力学研究のパースペクティブ』への投稿であることを明記。

(2) スケジュール：

投稿締切：2017 年 4 月 21 日 (金) (この期日までに通常号のシステムへ投稿完了)

修正原稿締切：2017 年 6 月末

再修正原稿締切：2017 年 8 月末 (再々修正含む)

掲載可否決定：2017 年 9 月末 (前後する可能性有)

J-STAGE 掲載：2017 年 12 月 20 日 (本特集の論文は全て、Vol.73, No.1 に同一公開日にて J-STAGE 掲載予定)

投稿締切日まであまり時間的余裕がなく、またスケジュールもタイトになりますが、本特集論文は通常号の掲載論文として公開されますので、査読については厳格に行い、通常号の水準を越える論文のみを掲載する予定です。ただし、特集の趣旨に合致しないと判断される場合や投稿数が予想以上に多い場合には、一般論文として取り扱わせて頂くことがございます。また、期間内に修正が間に合わない論文についても、特集から外して一般論文として取り扱う場合がございますことをご了承下さい。

なお、投稿数の把握と円滑な編集作業のために、本特集の論文として投稿を希望される方は、事前に下記までご連絡頂けると幸いです。また、投稿方法等で不明な点があります場合も、お気軽にお

問い合わせ下さい。以上、よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先：

土木学会論文集 A2 分冊編集小委員会幹事長 杉原 裕司

〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1

九州大学大学院総合理工学研究院

email: sugihara@esst.kyushu-u.ac.jp

TEL: 092-583-7551